担当:菊谷

平成25年度SOP研修会アンケート集計結果

1. 研修内容

1)日 時 平成26年1月28日(火)

2)場 所 日本特殊陶業文化市民会館 3階 第2会議室

3) 受講者 17名(男性12名、女性5名)

(参考: H24年12名、H23年14名、H22年17名)

4) プログラム 表1に示す

表 1 プログラム

内 容(敬称略)	
受 付	
開講挨拶 一般社団法人 愛知県環境測定分析協会	
代表理事 河野 達郎	
一般社団法人 日本環境測定分析協会 中部支部	
支部長 河野 達郎	
講義:「SOPとは」	
講師:株式会社 ユニケミー 執行役員技術担当 中安史隆	
休 憩	
演習:SOPのグループ作成	
(SSの分析)	
休憩	
発表:作成したSOPのグループ発表	
• 受講者間での質疑、意見交換	
• 講師質問等	
講師講評	
閉講式(修了証交付)	

備考)グループ演習は、3名乃至4名で1班として、5班編成とした。

2. アンケート調査結果

1)アンケート回収率

受講者全員からアンケートの提出があった。(回収率 100%)

- 2) アンケート調査結果(概要)
 - 2.1) 質問 1 「今回の研修内容についてのご意見・感想をお書きください」 いろいろな意見や感想が寄せられたが、全体的に研修会に出席してよかったとの 内容であり、大きくは次の4項目に分けられる。
 - ①SOP理解に役立った(17件)

全受講生から、SOP作成の重要性、ポイントや難しさが理解できた等の意見・ 感想が寄せられた。

- ・ふだん使用しているSOPは諸先輩方が作成したものだが、作成側の視点にた つと色々と留意して作られていることに気づかされました。
- ・誰にでもわかるSOPを作成することを目標に作成していましたが、中身を見てみると"自分たちがわかる"手順書になりがちでした。
- ・普段行っている作業の手順についてSOPとして文書化することの重要性、そして難しさがよくわかりました。
- ②他社交流ができてよかった(14件)

グループ内やグループ間の議論を通して同業他社との意見交換ができてよかった との意見・感想が多数であった。

- ・同業者の方々がどのような業務を行い、工夫しているかもわかり、良い勉強と なりました。
- ・同じ内容の実技でも自分たちの班とは違った考え方や意見を他の班から聞くことができたのでとても参考になった。
- ・同じ項目なのに事業所が異なると1つ1つの考え方や着目点の違いに気づかされ大変勉強になりました。
- ③今後活用していきたい(7件)

研修で学んだ事項を社に持ち返って、SOP作成や見直しに活用したいとの意見・感想が寄せられた。

- ・頂いたテキストについても今後SOPを作る際の基礎資料として、また、他の 人にSOPの作成法を教えるための資料として活用できるものだと思います。
- ・一つの文書(言葉)で、受け取り方の相違などが生じるなど、書き方に注意が 必要であると感じ、これから作るSOPの参考にしていきたいと思います。
- ・弊社も手順書を作成しておりますが今日学んだ事を付け加え変更しよりよいS OPを作成したいと思います。
- ④演習が良かった(6件)

座学だけでなく、演習の場があったことで、より理解が深まったとの意見・感想 が寄せられた。

・座学だけでなく、実際に自分でやってみてさらに他の人の意見も聴けるという

のは良かったです。

- ・グループで話し合う時間や質疑応答の時間が充分にあって良かったです。
- ・午前の講習で得られた知識が午後の実技ですぐに使うことができるのでわかり やすかった。
- ・座学だけでなく、実際に自分でやってみてさらに他の人の意見も聴けるという のは良かったです。

2.2) 質問2「来年度への要望」

質問 2.1)「研修時間」

SOP作成含め、予定通り作業を終えることができた。

・全員:「今回と同様で良い」と回答

質問 2.2)「その他」

他社のSOPや模範になるSOPが見たいとの意見が寄せられた。

- ・経験による判断が必要とされる内容についてまとめられたSOP資料を見てみ たいです。
- ・参加者の会社のSOPが実際に見てみたかったです。SOPを持ち寄りにした らどうでしょうか。
- ・SOPの実物サンプルを見る機会があれば見てみたかったです。
- ・SOP作成にあたり雛型となるようなもの(環告及びJISのデータ化、フロー化されたもの)があると各社ごとにカスタマイズして取り入れやすいかと思います。
- ・グループの人数が3人だと少し少ない気がしました。

以上